

まるっと! 贈与対策セミナー

2022年 **11月5日** 土 申し込み締め切り日 11/1 木

参加費無料

予約制

会場 OKBふれあい会館 301号室 中会議室

受付開始 / 9:30~

定員50名

第1部

10:00~10:40

正しい生前贈与の活用法

- ・正しい贈与のやり方とは
- ・生前贈与 いつから始めるのが正解?
- ・税務署に指摘されない贈与とは
- ・生前贈与の上手な活用法

第2部

10:50~11:40

あなたの疑問スッキリ解決! 贈与対策Q&A

- ・暦年贈与は本当に廃止されるの?
- ・贈与の申告忘れ 税務署から指摘される?
- ・相続対策に即効性がある贈与とは
- ・家族から感謝される贈与の仕方とは?



講師
税理士法人NEXT
税理士 田中健一

積水ハウスからのインフォメーション

無料個別相談会

- ・税務相談
- ・不動産活用・売却相談

予約優先

【お問い合わせ先】

税理士法人 NEXT
担当: 平瀬元貴、一川幸弘
電話: 058-275-3555

VOL 375.OCTOBER.2022

NEXT
GROUP



経友会
KEIYUKAI

〒500-8364

岐阜市本荘中ノ町1丁目1番地

税理士法人
NEXT
Advisory Office

税理士法人

NEXT

TEL. 058-275-3555(代)

FAX. 058-275-3556

NEXT
社会保険労務士法人 NEXT

社会保険労務士法人

NEXT

E-Mail. info@next-zei.jp

E-Mail. Sharoushi@next-zei.jp

NEXT
GIFU

行政書士法人

NEXT

TEL. 058-275-3550(代)

FAX. 058-275-3557

株式会社

NEXT岐阜

E-Mail. info@next-gifu.jp

NEXT岐阜のほっけん通信 Vol. 29

いつもお世話になっております！NEXT岐阜リスク担当の松井です。
お陰様で vol.29 となりました。これからもよろしくお願い致します！



ほっくん

岐阜県自転車条例

「岐阜県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が新たに全面施行 ～2022年10月1日より、岐阜県で自転車保険への加入が義務化～

岐阜県では、**自転車**運転者である交通事故が多く発生しており、全国的に自転車の利用者が加害者となる**高額な賠償事例が発生**していることから**自転車保険への加入が義務**となります。
なお、ヘルメットの着用や点検整備は**努力義務**との事です。

◎自転車保険とは？

自転車搭乗中に発生した損害を補償する保険です。

- ・相手への賠償 → 治療費、入院費、通院交通費、慰謝料等
- ・自分へのケガの備え → 治療費、入院費、手術費用等



過去にはこんな高額賠償事例も・・・

自転車運転中の男子高校生が車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直線してきた24歳会社員と衝突。会社員は言語機能の喪失等重大な障害が残り9,266万円の賠償金が発生

未成年のお子様**が自転車事故を起こした場合には、保護者が賠償責任を負うこと**になります。
そんな時には**個人賠償責任保険の加入をお勧め**致します。



◎個人賠償責任保険とは？

自転車事故のみでなく日常生活における偶然な事故により、他人に与えた損害についての賠償をする保険です。この保険を加入するには、

- ・自動車保険の特約
- ・火災保険の特約
- ・傷害保険の特約

上記の保険に個人賠償責任保険の特約を付帯すると、同居のご家族、別居未婚の子が補償対象となります。

お客様の保険には**個人賠償責任保険特約は付帯されていますか？**

保険料も1年間で2,000円程です。

まだ加入されていないお客様はNEXT岐阜までぜひお問合せ下さい！



株式会社 NEXT 岐阜
リスクマネジメント部 担当：松井・棚橋
☎058-275-3555

NEXT
GIFU

【関与先紹介①】

当事務所の関与先であります、**関兼次刃物 株式会社**様が6月26日の日本経済新聞に掲載されましたので、ご紹介させていただきます。

光る中部企業
The Episode

刃物のまち、岐阜県関市にある関兼次刃物。コンピュータ制御された装置が100分の1ミリの精度で包丁やステーキナイフを削っていく。古来の日本刀の伝統を受け継ぐ一方、固執しない革新性を兼ね備えた同社の刃物。安価な製品の台頭などで輸出ゼロも経験したが、今再び世界を飛び回る。

関兼次刃物



河村充泰社長

切れ味 刀譲り、30カ国評価



輸出先は30カ国にまで広がった（米シカゴの見本市の関兼次刃物のブース）

3期連続で増収増益を確保したという。すべてコンピュータ任せではなく、完成段階の細かな調整に職人の技が宿る。中国などの新興企業は最新鋭の機械を取り入れているが、「関以上のものは作れない」と今は揺るがぬ自信がある。高齢化が進む職人の町で、工場を切り盛りする社員の多くは20〜30代。次代の芽も着々と育っている。

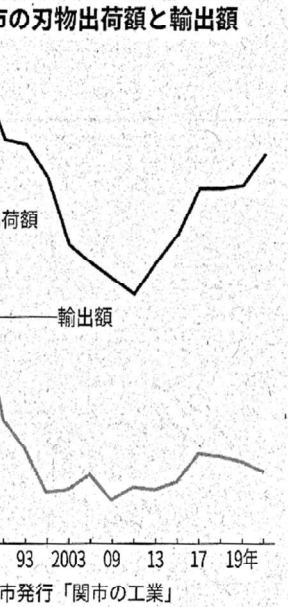
関の名匠、初代兼次の名が最初に現れたのが南北朝時代。その後、様々な刀匠がこの名を名乗った。河村氏の先祖が江戸時代に兼次の名跡で刀鍛冶となり、祖父の松次郎が「河村松次郎商店」を大正時代に興したのが同社の始まりだ。

「戦後、関の刃物は世界を席巻していた」と河村氏。刀の一大産地のなかでも後発だった関の職人は地元しながみつくことなく、江戸時代、藩お抱えの刀匠として全国に散らばった。開放的な気風が国際感覚につながったのか。戦後いち早く海外に打って出て、産地は隆盛を極めた。

削り精度100分の1ミリ 伝統と斬新さ両立

しぶとかったのはそれからだ。経費を切り詰めに詰め、反転攻勢の機会をじっと探った。よすがは日本刀の良さを信じた商品作りであった。閉じた目のように刃先まで微妙な丸みをつけて抵抗を抑える日本刀特有の「はまぐり刃」は「刺すことに重点が置かれた欧州の剣や、重みを生かす中国の青竜刀とも違う。切るという点では世界一のものがある」。

風向きが急転したのが同じ年に起きたニクソンショックだった。為替相場が円高に傾き、瞬く間に価格が釣り合わなくなった。95年のプラザ合意、95年の1対80円割れと進んだ円高で、細々と関係が続いた1社を除き、海外の取引先がなくなつた。売上高は往時の半分になり「普通なら潰れていく」と河村氏は振り返る。



（出所）関市発行「関市の工業」

関に所蔵される日本刀の文献でも研究を重ね、名古屋大学を出た河村氏の同期は、次々と上場

切れ味を極めながら、刃先に細かいギザギザをつけ、耐久性を増した独自の「ギザ刃」など斬新なラインアップをそろえて、洗練されたデザインで顧客の目を引こうと、2000年にはデザイナーと契約。既存の機械を自前で改修し、コンピュータで薄さや形状を自動制御する仕組みを取り入れたのもこのころだ。ともすれば美徳とされてきた職人の「勘」に頼る常識をも脱ぎ捨てた。

企業社長や大手商社役員に登り詰めた。その陰で時代に翻弄されながら、潰れかけた会社を立て直した気概の原点は「こんなちくしょう、の気持ちですかね」。江戸時代、散り散りになりながらその地で最後まで生き残ったと伝わる関の刀鍛冶。その血を継ぐ末裔（まつえい）は照れくさそうに笑った。（西堀卓司）

関兼次刃物 株式会社

住所：岐阜県関市西門前町 7【本社】 電話：0575-24-8737【本社】
住所：岐阜県関市肥田瀬 345-13【工場】 電話：0575-22-1731【工場】
H P：http://www.sekikanetsugu.co.jp/



【関与先紹介②】

当事務所の関与先であります、株式会社 ウェーブ様が岐阜新聞と中日新聞に掲載されましたので、ご紹介させていただきます。

下記の新聞は、中日新聞です

山県市の建設業ウェーブは二十九日、同市に一人用のキャンプで使えるテントなどの用具六十セットを寄贈した。

同市教委はテントを活用した防災教育の他、小学生向けに市内の自然を体感してもらおうとキャンプ場での宿泊体験などを計画している。必要な道具を集めようと地元企業のウェーブが協

キャンプで自然感じて 山県のウェーブ 市にテントなど



贈呈したテントを背に並ぶ原田代表取締役と山県市の服部和也教育長＝市役所で

かし、テント、寝袋、マットが入った六十セットを購入してそろえた。

ウェーブの原田康史代表取締役（左）は山県市で生まれ育ち、「自分たちが子どもころに体感してきた自然を感じてほしい」と計画に賛同。市から感謝状を受け取り、「いろんな体験に使ってほしい」と語っていた。

（向川原悠吾）

株式会社 ウェーブ

住所：岐阜県山県市西深瀬 179 番地
電話：0581-22-0115

H P : <https://wave-gifu.themedia.jp/>
メール：harada-kogyo@etude.ocn.ne.jp

NEXT YouTube チャンネル情報

10月1日より公開予定

死亡退職金と相続税 その③ ～個人事業主でも使える死亡退職金～

事務所営業日

OCTOBER

2022

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10 スポーツの日	11	12	13	14	15
16	17 経友会ゴルフ	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

【編集委員】大塚・浅野・東谷・可児・下斗米